



林業のリアルを体験いただきました。

こんにちは！地域おこし協力隊の古田です。ようやく涼しい日も増えてきて、秋の気配が深まってきましたね。

私の方は、今年6月に大阪のイベントで知り合った大阪公立大学の学生団体5名が1泊2日で南越前町を訪れてくださり、そのアテンドをしてきました。

その団体は、大阪府堺市で耕作放棄地を活用し農業イベントを開催したり、雑草を炭にして活用できないかを試行錯誤するなど様々な活動をしています。今回は、そんな彼らの第一次産業への興味を受けて、町内の農業と林業をガッツリ体験していただくプランを設定しました。

初日は古木区の農家さんを訪ね、中山間地域の農業について話を伺い、その後はきゅうりの収穫を体験しました。夜には、有害鳥獣対策に関わるハンターさん、森林組合の職員さん、地域おこし協力隊 OG、地域ベンチャー留学で滞在中の学生さんなども加わり、総勢 13 名で交流会を開催しました。

翌日は、有害鳥獣対策と林業の現場に伺い、実際に罠にかかった鹿を見たり、林業の現場で木を切り出すためのコストや木材価格、作業の危険性などについての話を聞いてもらいました。

特に印象的だったのが、林業の現場で働く方を見た学生から「本当に楽しそうに仕事をされているのが印象的でした」という言葉が出たところです。地域課題でいうと、大変さや困りごとに目が向きがちですが、その現場で働く人に出会うことで、地域の見え方も変わるのだと改めて感じました。

また学生からは、「次は水産業も体験してみたい」「次に来るならいつがいいですか？」と今回の訪問が「楽しかった」で終わらず、「また来たい」「もっと知りたい」につながったことがとても嬉しく感じます。これからも、南越前町の人や仕事、産業をつなぎながら、地域を知ってもらうきっかけを作っていきます。

任期も残り7か月ですが、引き続き頑張ってみりますので、応援よろしくをお願いします！



MINAMIECHIZENCHO.JYU
Instagram



こんにちは、地域おこし協力隊の牧野です。普段はほとんど体調を崩すことはないのですが、頑張りがすぎたのか久しぶりに体調を崩してしまいました。皆さんも体調管理にはお気をつけください。

8月14日に河野川で解禁となった鮎をタモ網で捕まえる体験をしました。事前に游漁券を購入し、地域の方に教えて頂きながら挑戦しました。鮎を獲る際のルールやコツを丁寧に教えていただき、とても有意義な時間となりました。

また、「新！南条夏祭り」では、実行委員として参加させていただきました。準備の段階から皆さんが楽しそうに企画を進めておられ、その様子を見ていただけでワクワクしました。8月22日の当日は多くの来場者で賑わっており、お祭りの運営に携わることができ、また大きなトラブルもなく無事に終えることができました。関係者の皆さまとともに達成感と充実感を味わうことができました。



第5回南条夏祭り

地域の行事や活動に参加することは、私自身がこの町で暮らすうえで大切に行っている時間です。こうした関わりの中で、空き家の所有者に直接つながるわけではありませんが、所有者のご家族や近所の方など、地域の皆さまとの交流によって少しずつ広がっていきます。

これからも、地域の方々との関係づくりを大切にしながら、移住希望者が地域に入りやすくなるような空き家活用のサポートに取り組んでいきたいと考えています。